

## 令和6年度 事業報告

### 公益目的事業

#### I. 環境整備等助成事業

##### 1 伎芸奨励事業

###### (1) 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入や自己研鑽、研修等に役立てていただくための伎芸奨励金を交付した。

(審査委員会で審査)

|        | 65歳以上 | 70歳以上 | 80歳以上 | 合計  |
|--------|-------|-------|-------|-----|
| 奨励金    | 10万円  | 12万円  | 15万円  |     |
| 夏期受給者数 | 3名    | 7名    | 11名   | 21名 |
| 冬期受給者数 | 3名    | 7名    | 11名   | 21名 |

※交付金額：令和6年度から各区分2万円引上げ

###### (2) 芸妓支援事業

伝統伎芸の保存継承や後継者育成に資するため、若手芸妓の支援策として、伎芸に用いる衣裳や帯の新調に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

| 歌舞会名 | 前期 | 後期 | 人数 |
|------|----|----|----|
| 祇園東  | 0名 | 1名 | 1名 |

##### 2 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承や後継者の育成を行うため、各歌舞会の学校での研修事業に対して助成を行った。

(審査委員会で審査)

##### 3 伝統行事参加助成

京都の伝統行事である「祇園祭花傘巡行」、「時代祭」、「かにかくに祭」などへの参加に対し、各花街に助成を行った。

(審査委員会で審査)

##### 4 舞台発表会助成

各歌舞会の秋のをどりの会等に対して助成を行い、伝統伎芸の向上を図った。

(審査委員会で審査)

## 5 環境整備事業

花街の環境を保存継承していくため、歌舞練場の改修工事に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

| 歌舞会名 | 修復箇所         | 補助金額       |
|------|--------------|------------|
| 先斗町  | 歌舞練場の雨漏り補修工事 | 1,980,000円 |
| 上七軒  | 歌舞練場空調設備更新工事 | 257,554円   |

## 6 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりある『祇園小唄』に感謝するため、「祇園小唄祭」を実施した。

日 時：令和6年11月23日（土・祝）正午～

場 所：円山公園 祇園小唄石碑前

参加者：財団・花街関係者 計7名

舞妓（祇園甲部） 計2名



祇園小唄歌碑に献花をする祇園甲部の舞妓さん

## 7 舞妓の故郷帰り支援事業

舞妓の伎芸の向上と伝統伎芸の魅力を発信するため、舞妓姿で成人式等に参加し、舞や舞踊を披露する舞妓の支援を行った。

| 舞 妓 | 歌舞会名 | 日にち・会場                           |
|-----|------|----------------------------------|
| 富瑛梨 | 祇園東  | 令和7年1月11日（土）<br>高浜小学校（愛知県高浜市）    |
| ふく松 | 宮川町  | 令和7年1月12日（日）<br>渡辺翁記念会館（山口県宇部市）  |
| 市ゆき | 上七軒  | 令和7年1月13日（月・祝）<br>みやこめっせ（京都府京都市） |



祇園東の富瑛梨さん



宮川町のふく松さん



上七軒の市ゆきさん

## 8 研修事業

芸妓舞妓の資質の向上を図るため、京都の歴史、文化、観光等に関する研修会を実施した。

世界遺産「天龍寺」を訪問し、加山又造画伯が描いた「雲龍図」を見学した後、清凉寺では本尊の国宝・釈迦如来立像を特別に見学させていただき、教養を深めた。

実施日：令和7年1月30日（木）

参加者数：52名



小川宗務総長による「雲龍図」の説明



清凉寺にて法話の拝聴

## Ⅱ. 五花街合同公演事業

五花街の芸妓舞妓の日頃の研鑽の発表の場として各歌舞会の芸妓舞妓が一堂に会して演目を披露する合同公演「第31回 都の賑い」を開催した。

実施日時：令和6年6月29日（土）・30日（日）

11時00分～・14時30分～

会 場：南座

出演者数：69名（芸妓49名 舞妓20名）

観覧者数：2,609名

※京都市内の老人福祉施設に入居されている方々に、芸妓舞妓の伝統伎芸を楽しんでいただけるように本公演のDVDを、京都市老人福祉施設協議会を通して132施設に寄贈した。

## Ⅲ. ギオンコーナー事業(対象:外国人観光客、修学旅行生)

日本の伝統文化である京舞をはじめ、狂言・雅楽・茶道・華道・箏曲・文楽を気軽に鑑賞していただける日本伝統文化入門公演として、ギオンコーナーを運営した。

| 公 演 日 |                         |                        | 休 館 日                  |
|-------|-------------------------|------------------------|------------------------|
| 定期公演  | 令和6年4月1日～11月30日         | 毎 日                    | 7月16日(定休日)             |
|       | 令和7年3月14日～3月31日         | 18:00・19:00            | 8月16日(定休日)             |
| 冬期公演  | 令和6年12月1日<br>～令和7年3月13日 | 火・水・木・金<br>18:00・19:00 | 土・日・月・祝<br>12月29日～1月3日 |

会 場：祇園甲部歌舞練場小劇場

演 目：茶道、箏曲、華道、舞楽、狂言、京舞、能又は文楽

(冬季公演については、能・文楽の代わりに舞妓との写真撮影)

観覧者数：78,961名

上記のほか、冬期公演期間中、公益財団法人京都市国際交流協会と連携を図り、市内留学生を招待し、190名が参加した。

|       | 公演日数  | 入場者数     | 1日あたりの入場者数 | 外国人      | 修学旅行生        | 日本人(修学旅行生除く) |
|-------|-------|----------|------------|----------|--------------|--------------|
| 令和6年度 | 314 日 | 78,961 名 | 251.5 名    | 70,344 名 | 22 校 1,055 名 | 7,562 名      |
| 令和5年度 | 314 日 | 61,316 名 | 195.3 名    | 54,210 名 | 17 校 974 名   | 6,132 名      |
| 令和4年度 | 19 日  | 3,048 名  | 160.4 名    | 2,745 名  | 0 校 0 名      | 303 名        |



#### IV. 受託事業等

##### 1 芸妓舞妓派遣

行政や関係団体からの依頼に基づき芸妓舞妓の派遣を行い、伝統伎芸を通じて花街文化を発信した。

派遣を行った主な催事

- マレーシア下院議長歓迎会（令和6年6月6日）
- 金沢おどり（令和6年9月22日）
- STS フォーラム（令和6年10月7日）
- 在日インド大使館「京都デー」イベント（令和6年10月8日）
- 京料理展示大会（令和6年12月13日・14日）
- 京都市老人福祉施設協議会主催イベント（令和7年3月1日）
- 老人福祉施設(山科区)のレクリエーション（令和7年3月3日）



在日インド大使館「京都デー」イベント



老人福祉施設のレクリエーション

##### 2 修学旅行生に対する花街文化の魅力発信事業

修学旅行体験学習支援事業の一環として、宿泊施設に芸妓舞妓を派遣し、京都の花街文化を学ぶ機会を提供した。

※企業版ふるさと納税を活用した京都市事業を受託（企画・運営・実施）

学校数：27校（中学25校、高校2校）

生徒数：3,886名（中学生3,582名、高校生304名）

内 容：舞踊鑑賞、花街の文化についての講義、質問応答、写真撮影



舞踊鑑賞



質疑応答

## V. 広報事業

### 1 SNS を通じての情報発信

ホームページやInstagram等のSNSを通じて財団事業の告知を行った。

### 2 五花街の「をどりの会」の広報

五花街が実施する春と秋の舞踊公演について、財団「友の会」の会報誌『はんなり』やホームページで告知を行うとともに、淡交社のご協力により月刊誌『なごみ～茶のある暮らし』に掲載いただくなど、PR 活動に努めた。

### 3 広報等充実事業

花街のファンの拡大や春秋の舞踊公演の入場者の更なる誘致、地域の活性化に繋げていくため、新規啓発物の作成に補助を行った。

(審査委員会で審査)

| 歌舞会名 | 内容                            | 補助金額     |
|------|-------------------------------|----------|
| 祇園甲部 | メディアとタイアップした「都をどり」の魅力発信       | 686,160円 |
| 宮川町  | スマホ・タブレット端末に対応したホームページのリニューアル | 700,000円 |

## 収益事業等

### I. ギオンコーナー事業(日本人観光客)

※公益目的事業の「Ⅲ. ギオンコーナー事業・(1) 日本伝統文化入門公演  
～ギオンコーナー～」参照。

### II. 五花街の夕べ事業

「都の賑い」公演終了後に「五花街の夕べ」を実施するとともに、年末に  
「五花街の宴2024～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ディナー～」を開催し、芸妓  
舞妓の出演機会を創出するとともに、花街のおもてなし文化の普及に努めた。

#### 1 五花街の夕べ

開催日時：令和6年6月29日(土) 18時30分～

会 場：瓢亭、木乃婦、竹茂楼

参加人数：151名

(内訳：瓢亭30名、木乃婦58名、竹茂楼63名)

開催日時：令和6年6月30日(日) 18時30分～

会 場：リーガロイヤルホテル京都

参加人数：計82名



五花街の芸舞妓さんとの歓談のひとつ

#### 2 五花街の宴2024～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ディナー～

開催日時：令和6年12月14日(土) 18時00分～

会 場：ハイアットリージェンシー京都「ボールルーム」

参加者数：167名

出演者数：17名(芸妓6名・舞妓11名)

内 容：祇園甲部歌舞会による舞踊「あけぼの」「鏡餅」

芸妓舞妓トークコーナー

会 食

お楽しみ抽選会

そ の 他:和装でお越しいただいたお客様には花街オリジナルグッズを進呈



祇園甲部の芸妓さんによる「あけぼの」



祇園甲部の芸妓さん舞妓さんによる「鏡餅」

### Ⅲ. 物販事業

「都の賑い」開催時に、演目解説・出演者等を掲載したプログラムを販売するとともに、扇子の老舗「白竹堂」様から寄贈いただいた扇子200本を販売した。

### Ⅳ. 友の会事業

財団の活動支援や伝統伎芸愛好者の裾野の拡大を目的に友の会を運営した。  
(会員数：277名 ※令和7年3月末現在)

#### 1 芸妓舞妓写真撮影会の実施

開催日：令和6年9月23日（月・祝）

場所：先斗町歌舞練場

参加者数：40名

モデル(先斗町)：芸妓・市琴

舞妓・市優里 秀亀



芸妓さん舞妓さんをモデルに撮影をする会員さん



(入賞作品)



理事長賞



花街連合組合長賞



雅やかで賞



はんなりで賞

2 おおきにパーティーの実施

実施日 令和6年9月23日(月・祝)

会場 三木半旅館

参加者 77名

出演者 合計9名(芸妓3名、舞妓6名)



祇園東の舞妓さんによる「京の四季」



舞妓さんとの会話を楽しむ会員さん

### 3 お茶屋の紹介 紹介実績 25件

### 4 会報誌「はんなり」の発行



VOL.44（令和6年秋号）

VOL.45（令和7年春号）

## V. 芸妓舞妓派遣

派遣を行った主な催事

- ・観光施設や旅行会社等主催のイベントへの派遣  
(令和6年5月15日、5月21日、7月6日、11月11日、  
令和7年1月18日)
- ・ウエディング会社からの依頼による結婚披露宴への派遣  
(令和6年11月3日)

## その他事業

### 後継者募集

伝統伎芸の後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を歌舞会に紹介した。(6件)